

科目ナンバリング		U-LAS06 20015 SJ41									
授業科目名 <英訳>		グローバル規範論基礎ゼミナール Introductory Seminar on Global Ethics				担当者所属 職名・氏名		地球環境学舎 教授 宇佐美 誠			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		法・政治・経済(各論)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	ゼミナール（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	金5			配当学年	全回生		対象学生	全学向
[授業の概要・目的]											
越境的問題や地球規模問題が増加し深刻化しつつある今日、これらの問題の現状を評価し対策を提言する規範理論は、重要性をますます高めつつある。本ゼミナールでは、グローバルな特定の問題に関する書籍の輪読と自由討論を行った後、より広く国境を超える問題のなかから自由にテーマを選択して発表を行う。											
[到達目標]											
本科目の到達目標は、グローバルな問題に関する規範的な分析力・構想力を習得することにある。											
[授業計画と内容]											
前半の回では、グローバルな問題のなかで特にAIを取り上げ、特定の書籍を輪読した上で、それに基づいて自由討論を行う。後半では、より広く越境的問題について、自由テーマ発表と質疑応答を行う。その他、履修者の希望を勘案しつつ、ディベート大会、ロール・プレイング・ゲーム等を行う可能性もある。											
授業回数は、フィードバックを含め全15回とする。											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
座席表を作成した上で、報告・発表時の配布資料および口頭発表の内容と、自由討論や質疑応答への質的・量的な貢献度とに基づいて、成績評価を行う。詳細については、第1回授業時に説明する。											
ゼミナールの内容を考慮して、報告・発表予定回の授業を1回でも欠席した場合や、報告・発表予定でない回の授業を、1回を超えて欠席した場合には、原則的に単位を修得できない。遅刻は減点対象となる。											
[教科書]											
東京大学B'AIグローバル・フォーラム『AIから読み解く社会：権力化する最新技術』（東京大学出版会）											
[参考書等]											
（参考書） 授業中に紹介する											
[授業外学修（予習・復習）等]											
前半では、履修者全員が、教科書の指定範囲を毎回あらかじめ予習しておくよう求められる。後半では、履修者全員が自由テーマ発表の準備を行う。											
[その他（オフィスアワー等）]											
履修者には、先端的テーマの論点・学説の学習と、実践的問題をめぐる自由討論・自由発表との両方を楽しんでもらいたい。											